

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 CDH1 遺伝学的検査を行った 11 家系の検討
	●研究の対象 2015 年から 2023 年に当院で遺伝性びまん性胃がんの遺伝カウンセリング及び CDH1 遺伝学的検査を受けられた方
	●研究の目的 遺伝性びまん性胃がん（HDGC）は CDH1 遺伝子が原因遺伝子遺伝性腫瘍です。胃がん以外にも女性では乳がんの発癌に関連していると言われています。 CDH1 遺伝学的検査で病気の原因となる生まれつきの変化が見つかり HDGC と診断され、CDH1 遺伝子の検査を行うかどうかの判断基準のガイドラインがあります。浜松医大では、この基準に当てはまる方に遺伝カウンセリングや遺伝学的検査を行っています。日本でこれまで基準を満たした方の CDH1 遺伝子のまとめた報告はないため、当院で CDH1 遺伝学的検査を受けられた方を対象とし、症例の検討を行うことを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2028 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
《利用し、又	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

は提供する試料・情報の項目》	ご年齢、性別、病歴、家族歴、来談の背景など
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 岩泉守哉
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 岩泉守哉
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	部署名： 遺伝子診療部 担当者： 岩泉 守哉 TEL： 053-435-2111 E-mail： iden@hama-med.ac.jp
--	---